

市民の土木賞 市民と歩む土木の業績部門

特別賞

一般国道480号外 リフレッシュ活動（府民と協働した美化活動）



和泉市南横山地域は、ごみ投棄の多発地域であり、道路管理者は、看板の設置、パトロールなどの対策を講じているものの、不法投棄やごみ放置はあとをたたず、道路管理者のみならず、地元住民の手によっても清掃が行われていました。また、交通安全施設の老朽化による町並み景観悪化の改善、地域住民の生活道路を安全通行するため、はみ出し樹木の剪定などを行う必要があった。そこで、地元と道路管理者が力を合わせ、平成14年に「リフレッシュ活動」という地域と行政が連携した美化活動がスタートしました。

第1回目の活動は、父鬼町会、大野町会、側川町会の皆さん約110名と道路管理者50名の合計160名で不法投棄物の回収、側溝堆積土砂の撤去、はみだし枝の剪定などの活動を実施しました。第2回目の活動から若樫町会、春木川町会が加わり、それ以降、毎年府民協働の輪が拡大をつづけ、第6回目となる今年度は、坪井町会が新たに活動に参加され、総勢約550名による壮大な美化活動となりました。

（業績のポイント）

地域住民と協働で行う美化活動

住民と行政、大人だけでなく子供も参加して、地域の課題となっていた道路環境問題を変えていこうと取り組んでいます。

（主な活動内容：側溝清掃、交通安全施設清掃、はみ出し枝の剪定、不法投棄物の回収など）

はじめてから6年、15kmもの道路を美化

総勢550名が15kmの道路を美化する一大イベントとなっています。

住民発案の新しい取り組み

住民と道路管理者の連携は、このリフレッシュ活動だけでなく、独自の不法投棄対策にも及んでいます。



応募者名	和泉市父鬼町会、大野町会、側川町会、春木川町会、若樫町会、坪井町会 和泉市 大阪府鳳土木事務所
事業実施場所	大阪府和泉市父鬼町 ほか
期間	平成14年5月 ~ 現在